

● 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！



↑長島かるたを楽しむ城川内小学校の児童たち

★ 自然・風景・歴史詠む 長島かるた完成

町子ども会育成連絡協議会が中心となり平成20年度から作成に取り組んできた「長島かるた」が3月に完成しました。

このかるたは、各地区の子ども会が詠み札の俳句や絵札のイラストを作成。「三日月のまがたま胸に古墳まつり」「ふれ合いはここから始まる島美人」など、自然や風景、歴史などを詠んだ長島ならではの郷土かるたが出来上がりました。



かるたは、4月に町内各学校の66学級や52子ども会に配布され、来年1月には同協議会が「かるた取り大会」を開催する予定です。

あんなこと、こんなこと、耳より情報

★ 獅子島招魂祭 戦争体験を未来へ継承

4月25日、獅子島の恒例行事「獅子島招魂祭」が地区民ら約300人が参加して開催されました。七郎山山頂の招魂墓地で慰霊祭、山頂近くの広場では奉納行事が行われました。

慰霊祭では、明治維新以降の国難に殉じられた御霊に対し遺族や各種団体関係者らが玉串を捧げました。川添町長は「現在の平和と繁栄は、御霊の尊い犠牲のおかげ。戦争体験が風化しないよう未来へ継承していかなければならない」。濱上實則町遺族会会長は「日本は先人たちの想像もつかないほど発展した。この喜びをわかち合えず残念」とあいさつして、戦没者をしのびました。

奉納行事は、ちびっ子相撲や小・中学生による舞踊、芸人による演芸大会でにぎわいました。



↑同級生対決や3人抜きなどで盛り上がったちびっ子相撲

←地元出身の戦没者を慰霊